

# 平成24年度 病院事業部 経営計画書

部署名	病院事業部
役職・氏名	部長 上田 和政



**病院事業部 経営方針**

● 部の使命  
 私たち病院事業部は、「市民に信頼される病院を目指して」という基本理念を掲げ、それを達成すべく医療局・医療技術局・医療連携局・看護局・事務局・牛窓、裳掛、美和診療所間で連携を図りながら、健全な病院経営をすすめます。  
 また、事業部内に新病院準備室を設置し、新病院を遅延なく建設します。建設に向けた業務と並行して、病院で働く職員の内部変革を求めて、病院組織の制度設計についても取り組みます。

● 部の基本方針  
 ～部の使命を果たすために病院事業部は、病院の基本理念に沿って、次の基本方針を掲げます。～

- ① 医療の質の向上を目指します。
- ② 安全安心な医療に努めます。
- ③ やさしさのある医療を行います。

●平成24年度 部のスローガン 何事も全力で

部署内経営資源			
構成人員	正職員	臨時職員等	計
	81人	43人	124人
当初予算 (うち人件費)			
		事業会計	1,243,017 千円
		特別会計	47,708 千円
		(	844,089 )千円

## 病院事業部 重点事項

重点事項	具体的な取組内容	成果目標	進捗状況	達成状況
1	医療の質の向上 各種委員会(医療安全、栄養管理、院内感染対策等)で研修計画を策定し、技術取得セミナー等へ積極的に参加します。また、各種認定技術の取得に向けてのセミナー参加を支援します。消化器内科、循環器内科といった専門医師を招聘し、技術職員に対して専門的な知識を根付かせます。読影技術向上を目指し、毎月勉強会を開催します。	心エコー技術取得による技師の実施数増 セミナー等への参加数増 消化器内科及び循環器内科の患者数増 各種検査、撮影件数の増 読影依頼件数の増	心エコー実施数9月末118件、前年比1.63倍。セミナー参加48件、前年比1.1倍。消化器内科、循環器内科4月から新設、患者数消化器内科262人。循環器内科119人、各種検査も増加中。	心エコー実施数3月末261件前年比2.1倍 セミナーへの参加状況109件前年比1.5倍 消化器内科409人 循環器内科265人 内視鏡検査848件 読影勉強会月2回開催している。
2	優しい言葉と笑顔で接遇 患者だけでなく病院を訪れる方(家族及び見舞いの方)に対して、笑顔で優しい言葉をかけられるように接遇研修を実施します。	患者の満足度のアップ	接遇研修1回 管理者とのセッション面談の開催	接遇研修は、2回実施した。管理者セッション面談も1回実施した。
3	病診連携・病病連携の推進 H24年1月から稼動した地域医療連携室が先頭となって、市内の医療機関及び介護施設等からの入院支援及び当院からの市内外医療機関及び介護施設への退院支援を行います。また、岡山市の総合病院からの患者受け入れもスムーズにできるようにします。	患者紹介率 25%(昨年度11%) 逆紹介率 30%(昨年度24%)	患者紹介率 22.5%(昨年11%) 逆紹介率27.5%(昨年度24%)	患者紹介率 24%(昨年11%) 逆紹介率27%(昨年度24%)となった。
4	地方独立行政法人化移行への準備 職員の自己変革を求め、地方独立行政法人化後の人事労務制度について検討を行います。また、中期計画案を策定します。また、地方独立行政法人化移行への進捗状況については、職員へ周知徹底を図ります。	地方独立行政法人化に必要な定款及び中期計画案の策定 職員への周知徹底	県と事前に協議を行い認可条件の確認を行う。職員の周知はまだである。	準備は7割程度まで来ているが県の認可等の関係から数年遅れる予定。職員への周知徹底は、今後行う予定。
5	新病院建設に向けた設計図面の策定及び新病院用地の取得 設計業者と内部部署とのヒアリングを重ね、より良い設計書を策定します。新病院用地取得に向けては、各種取り組み(農地転用、開発許可、事業認定、起債申請他)を遅延なく行います。	設計書の完成 新病院用地取得	10月末での基本設計書の完成。 用地は取得にあたっての事前協議中。	計画通りに進んでいる。